

# 奥村あきこ レポート



奥村あきこ事務所 中央区月島1-24-2  
電話 3531-7136  
区議団控室 電話 3546-5575  
中央地区委員会 電話 3551-6820



ブログもご覧ください 『奥村あきこ』 で検索！

## 区長、議長、他4人で1,118万円かけて ロンドン、パリへ なぜ、今、補正予算まで組んで海外視察？

中央区長、議長、ほか4人が、7月3日～9日にかけて「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた海外視察」として、ロンドン市、パリ市を訪問することが、新聞等のメディアで報道され、区民から批判の聲が上がっています。

6月22日には一般質問で、我が党の小栗智恵子議員がこの問題をただし、27日にはフジテレビ「みんなのニュース」に登場、海外視察に疑問を呈し、注目を集めました。

### あまりにも唐突な提案

この海外視察は、2016年度当初予算ではなく、補正予算として6月に突然、提案されました。

6月6日の企画総務委員会第二回定例会の予定議案として説明され、正式には6月20日の

本会議に提出、6月23日の企画総務委員会で補正予算として審議され、翌24日の本会議で議決し、7月1日の定例会終了直後の7月3日に出発するというものです。

区民から「批判の聲が広がらないうちに行こうとしているのでは」という声も出ています。

### 必要性はどこにある？

パリ市では、多言語対応や舟運施策、WiFi整備、観光客やボランティア

の受け入れ環境などを視察するとのことですが、

多言語対応などは、我が党が、

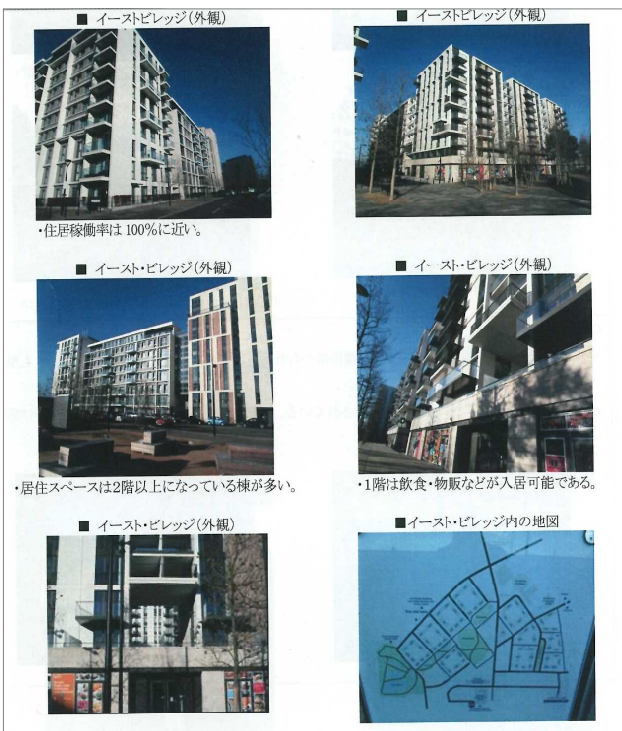
以前、委員会で紹介した台東区での先進例など、国内の他自治体

を参考にすればよく、パリ市に直接行かなければ知りえない特別なシステム等があるとは、到底思えません。

### オリンピック開催も、

### 選手村整備も都の事業なのに

テロ対策など、まちの安全・安心の取組や、パリ市で開催されるサッカーヨーロッパ選手権のパブリックビューイングなども視察することですが、こうした取組みは、どれも、主体



ロンドンの選手村跡地の写真（区策定の報告書より）

的に動くべきは東京都や警察です。区がわざわざ現地足を運ぶ、一体何を見てこなければならぬのか、大いに疑問です。

ロンドン市では、2012年のロンドン五輪後の再開発事業について視察するといいますが、中央区としては、既に「豊晴計画」や「晴海地区将来ビジョン」で今後の方向性は示しており、それを元に、東京都に対しての要望も、これまでに3回あげられています。

ロンドン市での大会後の再開発事業については、インターネット上で様々な団体、個人が様々なサイトで、豊富に情報公開していることから考えても、現地視察の必要性は見出せません。

## 昨年、報告書も策定済み

また、既に、区が、みずほ総研株式会社委託し、調査員が

ロンドンへ赴いて視察、調査した内容が、2015年3月には、「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会実施に伴う影響等調査報告書」（全288ページ）としてまとめられています。約1300万円の予算をかけて策定された、この報告書の意義も問われます。

## 予断許さない現地の治安

パリ市が2015年11月のテロ以降、緊急事態宣言を出していること、視察日程期間中はサッカーヨーロッパ選手権とツール・ド・フランスの開催が重なっており、イスラムの断食月ラマダンの最中でもあることから、外務省はテロに対する注意喚起を促しています。

さらに6月3日の洪水被害、ロンドン市ではEU離脱の国民投票が行われたばかりで、なぜ、

この時期に緊急に視察をすることにしたのか理解できません。

## 大事なものは、視察より

### 区民の声を聞くこと

区は、昨年12月に「中央区オリンピック・パラリンピック区民協議会」を設立、今年3月には「観光・文化検討部会」が設置されました。区は、この「検討部会」で海外視察の要請があったかのような答弁をくり返しますが、正式に委員から海外視察を促された事実はありません。

「検討部会」の役割は「2020」年に向けた地域課題の把握と整理を行い、取組みの具体化を検討する」とされています。

今、必要なことは、パリ市、ロンドン市の視察よりも、



足元の中央区民の意見を幅広く聞いて、施策に生かすことです。

## 海外視察は中止を

都議会では、日本共産党都議団による舛添氏の豪華海外出張問題の追求を発端に「政治とカネ」をめぐる問題で都知事の辞職が決まったばかりです。

視察の必要性や経費、タイミングなど、あらゆる面から見て、到底、区民の理解は得られないこの計画は中止すべきです。

23日に開かれた企画総務委員会で、日本共産党中央区議団を代表し、私、奥村が「平成28年度中央区一般会計補正予算」に対する反対意見を述べました。

他に、会派「改革2020」所属議員2人が反対、会派「無所属」議員1人が態度を保留し、退席しましたが、賛成多数で可決されました。